

能美市内の親子向け「フィールドワークショップ」を開催しました

加賀東芝エレクトロニクス株式会社（以下、当社）は、SDGs や環境保全活動への取り組みを市民の皆さまに実際に「見て」「体験して」学んでいただくことを目的として、7 月 23 日（木）に能美市主催のフィールドワークショップを開催しました。

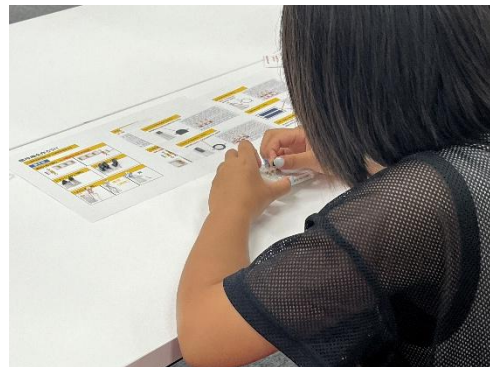
当日は、6 組 14 名（子ども 7 名、保護者 7 名）の親子にご参加いただきました。授業では、半導体の種類や性質についてトランジスタを用いた電子工作を交えながら学んでいただくとともに、当社オリジナルの三相インバータ教材を用いて、パワー半導体の役割や仕組みへの理解を深めていただきました。

また、エントランス展示コーナーや 300mm ウエハー新製造棟エリアの見学、環境施設に関する説明動画の視聴を通じて、当社の製造工程や環境保全への取り組みについて紹介し、理解を深めていただきました。

能美市ポスター



少し難しかった工作も全員完成！



三相モーター教材の制御体験



参加した皆様との集合写真



参加した親子からは「半導体は省エネできて、世界中で使われていることが心にのこりました(小学 3 年生)」、「とても分かりやすく、楽しく参加することができました。能美市が誇れる素敵な企業ですね(保護者)」など多くの感想をいただきました。

当社は今後も、半導体の役割やものづくりの魅力、環境への取り組みについて地域の皆さまに広く発信し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。